



特集

一生ものの体験をしよう!!  
関大生 夏休みの思い出

表紙モデル  
大募集!!  
詳しくは裏表紙へ

みんなで一緒に考えよう。【関大誌上教室】  
あなたは“選挙”に行きますか？

【VIVA!学び場】化学生命工学部 生命・生物工学科  
「微生物工学研究室」河原秀久 教授

【働く関大人】ホテル業界／営業  
ウェスティンホテル大阪 古川悦子さん

【なるほど・ザ・関大!】  
関大の女子学生の移り変わり

【今月のシンクさんアクトくん 関大生の友の輪】  
政策創造学部3年次生 高木勝司さん

# 一生ものの体験をしよう!!

## 関大生 夏休みの思い出

いよいよ待ちに待った夏休み。皆さんはどのように過ごす予定ですか?  
約2カ月間の自由な時間をぜひとも有意義に過ごしてほしい。  
そこで今回の特集では、関大生の夏休みの思い出をご紹介します。  
まだ何も計画を立てていないという人は、ぜひ参考にしてみてください。

### 関大生101人に聞きました

順位	これまで行って良かった場所・観光地
1位	沖縄・石垣島
2位	和歌山・白浜
3位	千葉・東京ディズニーランド
4位	グアム
5位	北海道
同率6位	東京・お台場
同率6位	シンガポール

他には  
シンガポールのホテル・マリナベイサンズの屋上から眺めた夜景が良かった。(文3・男子)  
富山県の天文台に行き、星の説明を聞いていた20分の間に流れ星を2回も見ることができて、とてもうれしかった。(社1・女子)

順位	これから行ってみたい場所・地域
1位	北海道
2位	沖縄
3位	ハワイ
4位	イタリア
5位	韓国
6位	グアム
7位	タイ

他には  
スペインのトマト祭りをぜひ、見てみたいです。(社3・女子)  
香川にうどんの旅に出たいです。(商2・女子)



### 文化会探検部

#### 南アルプス3000m級の山々を制覇



左から東祐介さん(社2)、宮城部弥さん(社2)



#### スケジュール

- 1日目 広河原～北岳山荘(縦走距離:7.5km)
- 2日目 北岳を往復し、そこから北岳山荘～熊ノ平小屋(縦走距離:5.15km)
- 3日目 熊ノ平小屋～三伏峠小屋(縦走距離:12.5km)
- 4日目 三伏峠小屋～鳥倉登山口(縦走距離:2.9km)  
総縦走距離:約28.05km

昨年の夏休み、探検部では8月17日から21日まで、日本第2位の高峰「北岳」をはじめとする、南アルプス3000m級の山脈での縦走合宿(北岳～三伏峠)を行いました。

(太陽を背にして立ったとき、自分の影が前方の雲や霧に映り、その周囲に色の付いた光の輪が見える現象)を見る事ができて、とてもラッキーでした。

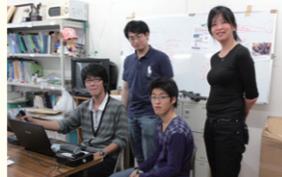
3日目は塩見岳の急な坂を乗り越え、山頂に着いたときにはびっくりしました。全体的に今まで経験したよりも険しかった山合宿でしたが、景色は他の山とは比べものにならないくらい美しく、達成感も大きかったです。

普段、航空部は、部室での上級生による学科講義や探検シミュレーションを使った飛行練習を行い、月に1回、2泊3日で岐阜県に合宿に行くなどしています。そして昨年の夏休みは、長い人では20日間、岐阜県の本曾川滑空場で合宿を行いました。

合宿中は学生連盟が所有している機体があるので、それを使って飛行訓練を行います。フライトは1回5～6分ぐらい。飛行を繰り返すことでどんどん上達していくのが感じられるので、飛行訓練はとても充実感があります。ドンツと地面に落ちるのでは

### 体育会航空部

#### 夏の青空を飛行機で滑空!



前列左から相馬勇志さん(化生3) 日浦裕貴さん(化生3) 後列左から多久貞規さん(環部3) 酒井梨奈さん(安全3)

#### スケジュール

- 6:00～7:00 起床・朝食
- 7:00～8:00 機体の組み立て
- 8:00～17:00 練習(途中、昼食や休憩も含む)  
機体を使用した飛行訓練など
- 17:00～21:00 機体の片付け  
夕食 自由行動
- 21:00～ 明日の天候に関するミーティング
- 22:00 就寝

なく、スーツを着陸できるととても気持ち良いですね。また、合宿中は他大学の航空部と共同で宿舎に泊まっているので、学外の友達がたくさんできるのが楽しいです。

今年の夏休みは、本曾川滑空場と福井空港での合宿を予定しています。航空部は気軽に活動できるクラブではありませんが、入部したら必ず大きな達成感を得られると思います。大空を飛ぶことに興味があるという人は、ぜひとも航空部に入部してください。

### 経済学部 後藤健太准教授 ゼミ合宿



ILOの建物にて集合写真(前列一番左が後藤先生)

昨年夏休み、タイ・バンコクの国際労働機関(ILO)にオリジナルの政策提言を行うゼミ合宿「KUILOプロジェクト」を実施しました。この合宿は、アジアの開発問題に対する理解を深め、世界に目を向けたキャリア形成を現実的に考える力を養うことを目的に行われているゼミ合宿で、4回目を迎えました。

テーマは「国際労働力移動と産業競争力強化のための新しい戦略」で、学生たちはゼミが始まる以前の2月からテーマについて自主勉強を開始。膨大な英語資料の読解やグループワークを繰り返し行い、オリジナル

#### タイ・バンコクのILOでプレゼンテーション!



ディのある政策提言を模索し続けました。そして7月にはILOの駐日事務所にて日本語でのプレゼンテーションを行い、フィードバックをもらって内容を練り直し、バンコクでの本番を迎えました。

発表会は、20人のILO職員を前に、プレゼンを30分、質疑応答を60分の計90分実施。プレゼンは好評で、ILOのウェブサイトにもゼミの活動内容が掲載されました。約半年間のゼミでの活動を通じて、学生たちは1つの問題をさまざまな角度から検証し、創意工夫することで解決していく力が身に付きました。

#### 旅程

- 1日目 バンコク入り
- 2・3日目 ホテルに缶詰めになって発表の準備(発表するグループと質疑応答のグループに分かれて作業)
- 4日目 ILOの国際会議場にて発表会。終了後は、みんなでビールで乾杯。
- 5日目 学生たちは各々が行きたい場所へと旅立つ(ベトナム、カンボジア、ラオス、アメリカなど)。

### 工藤優輔さん(情3)



#### 7日間かけて自転車で東京へ!

1年次の夏休み、総情の映像サークルの友達と「何か面白いことにチャレンジしたい」と盛り上がり、自転車で東京まで行くことになりました。東京に住む、郷里の先輩の下宿先がゴール(自転車で行くこと伝えても先輩はあまり本気にしていませんでした)。途中、お尻や腰が痛くなったり、箱根の峠で転倒して肘を負傷したりと、肉体的にも精神的にも厳しい旅でしたが、この旅を経験したおかげで、今ではどんなにつらいことがあっても、「あれよりはまし!!」と思えるようになりました。

#### 旅程

- 1日目 7:00 高橋の自宅を出発  
夜中、岐阜のマンガ喫茶で就寝
- 2日目 7:00 出発  
夜中、岡崎のマンガ喫茶で就寝
- 3日目 7:00 出発  
静岡に到着
- 4・5日目 静岡県内を走る
- 6日目 神奈川に到着
- 7日目 東京に到着!

### 石川芽依さん(社3)



#### 青春18きっぷでノーラン旅!

昨年の夏休み、青春18きっぷを使って、岡山・倉敷に行きました。最初は1人でのんびり旅するつもりだったのですが、友達にそのことを話したところ、「一緒に行きたい!」となって、高校時代の友達と3人で行くことになりました。下調べなどを全くせずに行くノーランの旅だったので、立ち寄ったお店の店員さんやホテルの人、町の人に、お薦めの場所を尋ねたり、現地の人から話し掛けられたり、いろんな人とコミュニケーションが取れたので、とても楽しかったです。

#### 旅程

- 7:00 大阪駅を出発
- 10:00 岡山駅に到着  
岡山後楽園、岡山城を観光
- 13:00 倉敷駅に到着  
倉敷美観地区、大原美術館を観光  
同じく青春18きっぷで九州を旅行していた友人と合流し、夕食
- 20:00 倉敷駅を出発
- 23:00 大阪駅に到着

### 西川オリエさん(外4)



#### 杭州で本場の中国茶を堪能!



2年次のStudy Abroadプログラムで中国の北京外国語大学に留学中、2カ月間の夏休みを利用して四川省と杭州(浙江省)を友達と旅行しました。四川省ではチベット族のダンス見学や自然保護区の九寨溝、石灰岩層でできた黄龍溝などを観光。杭州は龍井茶というお茶がおいしくて有名なのですが、バスの中でたまたま知り合ったお茶屋さんのお宅へ伺い、いろいろなお茶を飲ませていただき、お茶の入れ方を教えてもらうなど、現地の人ともコミュニケーションが取れてとても楽しかったです。

#### 旅程

- ①四川省
- 1日目 北京から飛行機で成都へ
- 2日目 成都からバスで九寨溝へ
- 3日目 九寨溝や黄龍を観光
- 4日目 九寨溝や黄龍を観光
- ②杭州(浙江省)
- 1日目 北京から高速鉄道で上海へ
- 2日目 上海から杭州へ
- 3日目 杭州から安徽省へ
- 4日目 安徽省で山登り

### 芝田梨紗さん(商3)



#### パラリンピック閉会式に感動!



昨年の夏休み、商学部の海外ビジネス英語プログラム(BestA)でイギリスのヨーク大学に留学し、プログラム内にあるトラベルプロジェクトで、ロンドン旅行に行ってきました。当時、ロンドンではパラリンピック開催中。夜にはトラファルガー広場で閉会式の生中継が行われていて、みんなで肩を組んでアーティストの歌に合わせて歌うなど、とても感動的な体験でした。他にもグリニッジ天文台やウェストミンスター寺院、ビッグベンなど、ロンドンの街を堪能することができました。

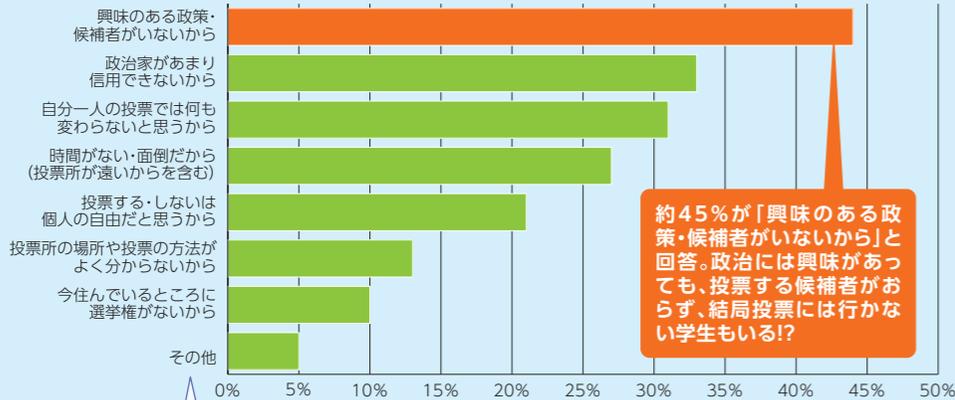
#### 旅程

- 1日目 ヨークから電車でロンドンに到着  
グリニッジ天文台、プラネタリウム、キングズ・クロス駅の9/3/4番線を観光
- 2日目 パッキングム宮殿でパラリンピックを観戦  
ビッグベン、ウェストミンスター寺院、ロンドンブリッジを観光  
トラファルガー広場でパラリンピックの閉会式
- 3日目 メイキング・オブ・ハリウッドを観光

# 行かない



## 投票したくないと思う理由は何ですか? (複数選択可)



約45%が「興味のある政策・候補者がいないから」と回答。政治には興味があっても、投票する候補者がおらず、結局投票には行かない学生もいる!

「その他」にはこんな意見も…  
「誰に投票しても、国民にとって厳しい方針は変わらないと思うから」(政策2・女子)

## 選挙に「行く人」をどう思いますか?

学部・学年	性別	コメント
文4	女	「行く人」は義務感でやっており、政治に関心のある人は少ないと思います。
情3	女	政治に興味があり、真面目な人間が投票に行くのだと思う。
シス理2	男	「行く人」は社会で積極的に行動していると思う。

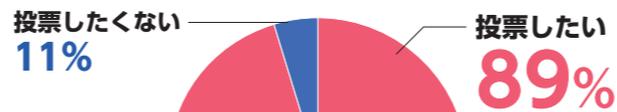
みんなで一緒に考えよう。

# 関大誌 上教室

## あなたは「選挙」に行きますか?

7月21日(日)は参議院選挙の投票予定日です。近年、どのくらい選挙について関心を持っているのでしょうか。  
【アンケート実施期間:5月2日~22日 対象:関大生 回答者数:367人(男子160人 女子207人)】

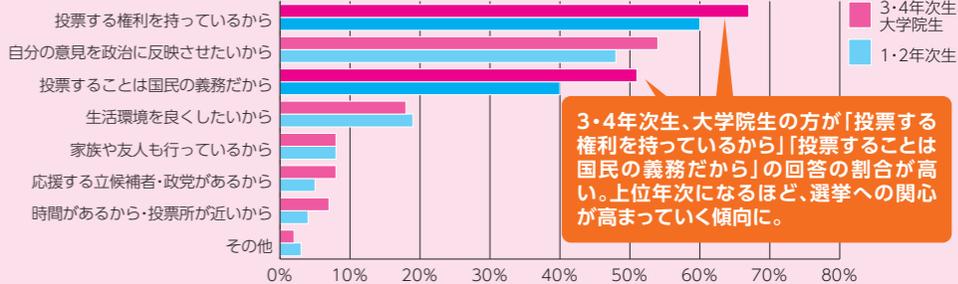
## あなたは、選挙があれば投票したいと思いますか? 選挙権の有無にかかわらず回答してください。



# 行く



## 投票したいと思う理由は何ですか? (複数選択可)



3・4年次生、大学院生の方が「投票する権利を持っているから」「投票することは国民の義務だから」の回答の割合が高い。上位年次になるほど、選挙への関心が高まっていく傾向に。

## 選挙に行った感想と、今回初めて投票に行く関大生に、アドバイスをお願いします。

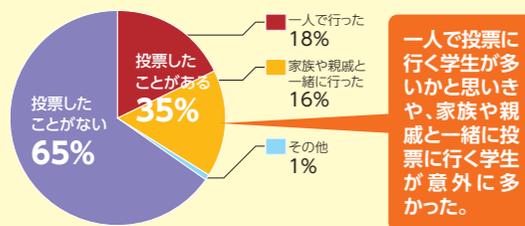
学部・学年	性別	コメント
法3	女	初めての選挙なので緊張した。新聞を読んだり、ネットで簡単なテストをして「あなたの考えに1番近い政党はここ」という結果も参考にして投票先を決めた。
経3	女	ニュースを見たり新聞を読んだり、今ではスマートフォンのアプリでも簡単にニュースが見られるので、普段から関心を持つことも重要です。
商3	男	実際に行くこと日本の政治活動に参加する実感も持てる。出口調査されて緊張した。事前に立候補者について調べ、吟味してから行った方がいい。
商3	女	会場は40~50代が中心に投票していて、若い人はあまりいなかった。もっと多くの若者に参加してほしいと思います。
シス理3	男	ようやく自分も社会の一員になれたような気がしてうれしかったです。それとともに自分が投票する一票の責任の重さに緊張しました。

## 選挙に「行かない人」をどう思いますか?

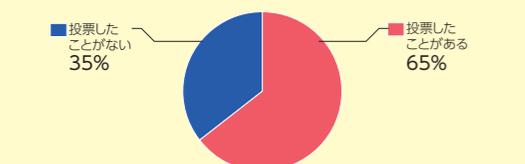
学部・学年	性別	コメント
法1	女	政治に参加できるチャンスに自分の意思表示もしたいので文句を言うのはひきょう。選挙権を得るために昔の人々が国と戦ってきた歴史を考えると選挙に行かないという選択は無い。
商2	男	義務だから行かなければならないとは思いますが、行けば少しでも興味が湧くかもしれないので、面倒くさいなどは思わず、一度だけでも参加してみてもいいと思います。
社3	女	選挙に行かない人は、せつかく国民の投票する権利を無駄にしていると思う。特に若者が投票しなくなっているから、高齢者が支持する政治になってしまうと思う。



## あなたは、これまでに選挙で投票をしたことがありますか? また、投票には誰と行きましたか?



## 3・4年次生、大学院生に限定した場合



一人で投票に行く学生が多いかと思いきや、家族や親戚と一緒に投票に行く学生が意外に多かった。



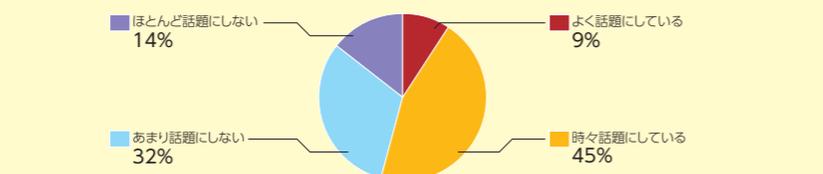
## 投票に行く・行かないにかかわらず、選挙期間中どのような情報を見たり聞いたりしますか? (複数選択可)



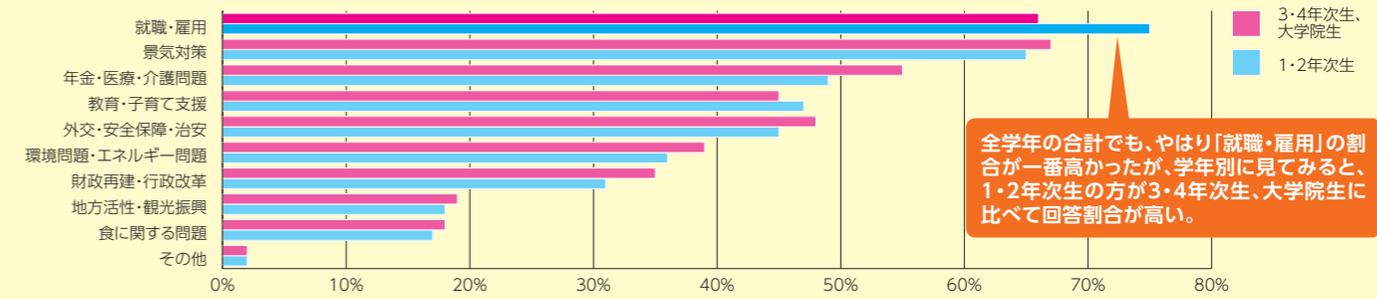
選挙期間中は、多くの学生がテレビ・新聞・インターネットなど、さまざまなメディアを利用して、情報収集を行っている。



## あなたは周りの人(家族や友人など)と政治について話題にすることはありますか? (一つ選択)



## 大学生として、政治に期待する分野は何ですか? (複数選択可)



全学年の合計でも、やはり「就職・雇用」の割合が一番高かったが、学年別に見てみると、1・2年次生の方が3・4年次生、大学院生に比べて回答割合が高い。

## 若者の投票率低下の理由は何だと思いますか?

学部・学年	性別	コメント
文2	女	マスコミで報道される政治の話題といえば、不祥事や失言などの信用をなくすものや、誰がどこを訪問したとかの直接自分に関わると思えないものばかりだから。
政策4	女	インターネットやテレビなどには楽しい情報がたくさんあり、わざわざ面白くない、難しそうなお政治に関心がないため。
環都3	男	自分が投票したところで、選挙結果や政治に変動はないという考えがあると思います。

## 投票率の向上にはどのようなことが必要だと思いますか?

学部・学年	性別	コメント
社1	男	政党の政策の具体的な方針・メリットなどを説明する機会を身近なものにするため、立候補者が大学などに出向き、自分たちの政策の説明をするといったこと。
社3	女	もっと選挙は国民の声を反映できるものだ、主権は国民なのだということを広めていかなければならないと思います。
情3	男	課題やリスクはありますが、単純に投票率の向上が目的ならば、ネット投票や、電話投票があればいいのではないかと思います。



## OPINION OF PROFESSOR 法学部 石橋 章市朗准教授

近年、若年層の投票率がやや回復していますが、関大生の投票意欲も高いようです。権利意識、政治への要求、投票義務感はいずれも上位年次の方が高く、全体として就職・雇用問題の解決が重視されていることから、合理的な市民として政治的に成熟しつつあるといえるでしょう。  
ただ投票意欲があっても実際に投票するとは限りません。回答にもあるように、興

味のある候補者がいない、政治不信、投票は面倒と感じた場合は棄権することもあります。大学生は社会との接点が少ないので、自分の意見に近くて信頼できる政治家を見つけにくいかもしれません。試験勉強やアルバイトを優先することもあるでしょう。しかし家族は良き相談相手となりますし、ネットで公開されている「ポッドマッチ」を使えば自分の意見に近い政治家を探せます。期日前投票だってできます。  
若年の低投票率には政治家にも責任はありますが、棄権は白紙委任です。不利な政策が実施されやすくなるかもしれません。投票先は異なっても、選挙で若者の存在感を高めることは、若者の共通の利益となるでしょう。なお、ネット選挙が解禁されましたが、未成年者の選挙運動は禁止されています。ご注意ください。

## 次号のテーマは…「関大生の“読書”大調査」

「読書の秋」です。皆さんは本を読んでいますか?関大生は、どのような本を読み、活用しているのでしょうか。次号(10月号)では、趣味の本と学術的な本との読み方の違いや、本から学べることなど、関大生と「読書」について徹底的にリサーチします。

## 7月号「関大誌上教室」アンケートプレゼント当選者の発表について

今号の「関大誌上教室」アンケート「あなたは「選挙」に行きますか?」にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。プレゼントの発表は、当選者のみ、インフォメーションシステム「個人伝言」で連絡します(7月1日に通知予定)。  
「関大誌上教室」のアンケートは次号以降も行う予定ですので、ご協力をよろしくお願いいたします。



ホテル業界 / 営業

## ウェスティンホテル大阪 古川悦子さん

兵庫県立北摂三田高等学校出身  
2011年政策創造学部卒業

お客様の期待にお応えできる  
プラン・サービスを提供したい。

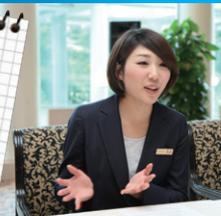
大阪・梅田のランドマーク、新梅田シティの中心にあるウェスティンホテル大阪。ビジネスエリアとエンターテインメントの中心からわずか数分という便利なロケーションで、宿泊はもちろん、食事や結婚式、宴会など、さまざまなシーンで多くの人に最上級のくつろぎの時間を提供しています。現在、ウェスティンホテル大阪の営業部に勤務している古川悦子さんは、一般企業や病院、学校といった法人顧客に向けて、会議や宿泊、宴会などでホテルを利用いただけるように営業活動を行っています。

「お得意さまやまだお取引のない企業を訪問し、お客様のニーズを探り出して、プランのご提案などを行っています」。そんな古川さんが現在の仕事を志望したのは、学生時代に経験した接客のアルバイトがきっかけでした。「接客を通じてお客様に喜んでいただくことにやりがいを感じていましたし、「接客のプロを目指すならホテル」という思いもあって志望しました」。ホテルの営業は形のないものを売る仕事なので、悩むことも多いと語る古川さん。それでも古川さんの提案が採用され、ホテルをご利用いただけたお客様から「来年もぜひお願いしますよ」と声を掛けられたときには、「この仕事を選んで本当に良かった」と感じるのだそうです。

「ホテルの仕事はお客様に尋ねられる前に気付いて行動することが大切です。気付きや気配りはどのような仕事でも役立ちます。そのような力を磨いておくと、将来必ず役に立つと思いますよ」とメッセージをくれました。

ある1日の  
スケジュール

8:30 出社  
9:00 朝礼  
10:00 営業へ出発  
新見のお客さまを訪問  
12:00 昼食  
13:00 お客様を訪問  
既存のお客さまに宴会プランをご提案  
16:00 帰社  
見積もりの作成や  
スケジュール調整など  
18:00 退社



お客様の情報が詰まった手帳は、仕事に欠かせない大切なアイテムです。

SALESPERSON

# VIVA!!

## 学び易



化学生命工学部 生命・生物工学科

# 「微生物工学研究室」

河原秀久 教授

## 不凍タンパク質の研究で冷凍食品の進化に貢献。

カイワレ大根やエノキタケ、緑豆から不凍タンパク質や不凍多糖を抽出し、さまざまな食品に応用できるように研究を行っています。

微生物が持つさまざまな機能を理解し、産業的に応用するため、微生物の機能の新規探索や解析・効率化に関する研究を行っている微生物工学研究室。ここ数年にわたり、特に力を入れて取り組んでいるのが、不凍タンパク質の研究です。不凍タンパク質は、水が凍ってしまう氷点下の温度域で氷結晶に結合して、その成長を妨げる能力を持つ物質です。これをうどんや米飯などの冷凍食品に添加すると、冷凍保存中に食品の表面が乾燥して白ロウ化するのを抑制し、解凍時にもちもちとした食感や食味を維持する効果が期待できます。

1960年代に南極の海に生息する魚から発見された不凍タンパク質は、その後の研究で魚や昆虫、植物など、さまざまな生物に蓄積されていることが確認されます。微生物工学研究室では、長年の研究を通じてカイワレ大根から不凍タンパク質を抽出することに成功。企業との共同研究によって、カイワレ大根由来の不凍タンパク質抽出エキスの製品化を実現できました。そして昨年3月には、この抽出エキスを添加したうどん、そば、中華麺が発売されました。現在も同研究室では不凍タンパク質の新たな可能性を求めて、エノキタケや緑豆などのキノコや植物から不凍タンパク質や不凍多糖を抽出することに取り組んでおり、これら抽出エキスのさまざまな食品への応用についても研究しています。

おいしい冷凍食品へのニーズが高まっていることもあり、微生物工学研究室の研究には、企業からも大きな注目が集まっています。そのため、学生たちは企業とのミーティングや企業向け展示会への出展など、研究を通じて社会と触れ合う機会も多く、そのような貴重な経験を通じて、研究者として着実に成長しているそうです。



八木彩織さん(4年次生)

エノキタケから抽出した不凍多糖について研究しています。研究室には“何事も楽しむ”という風土があるので、やるべきことは多いですが、毎日楽しみながら学んでいます。



中地学さん(M2生)

現在は、緑豆から不凍タンパク質を抽出し、その構造について研究しています。研究室では企業の方と直接お話しする機会も多くて、とても貴重な経験ができていると思います。

化学生命工学部  
河原秀久 教授

学生たちには、研究テーマを設定したら後は自分たちで考えて研究を進めるように指導しています。自分が思うように自由に研究を進めて、たとえ失敗してもそこから学ぶことも多いです。さまざまなことに挑戦することで、新たな発想が生まれることもありますから。楽しむ気持ちを忘れずにチャレンジし続けてほしいですね。



# 関大の女子学生の移り変わり

## ～関大最初の女子学生・北村兼子さんを知っていますか?～



北村兼子さん  
(1903～1931)

今では多くの女子学生でにぎわう関大キャンパスですが、昔は女子の入学が認められていなかったことをご存じですか? 今回の「なるほど・ザ・関大」では関西大学の女子学生の変遷についてご紹介します。

### 女子学生受け入れの伏線となった語学講習会

1923年(大正12年)夏、学外の社会人を対象に語学講習会が開催されました。「男女を問わず入会を許し、女子聴講者には特別席を設け、希望者が多いときは別に女子部を置く」として受講生を募ったため、昼間・夜間合わせて539人の受講申し込みがあり、そのうち女子聴講生は54人を数えました。このような講座への女性の参加が後の女子学生を受け入れる1つのきっかけとなったのです。



第1回夏期語学講習会の参加者(大正12年)

### 関大女子学生第1号、北村兼子さん

1923年(大正12年)10月、関西大学初の女子学生・北村兼子さんが聴講生として入学します。しかし、先駆者である北村さんに続いた女子聴講生は、多く見積もっても10人に満たなかったようです。また、夜間の専門部でも女子学生第1号となった北村さんですが、その後、7人ほどの女性が専門部で学ぶもの、それも昭和の初期で途絶えてしまいます。これは、「女に学歴はいらない」という当時の社会的風潮が大きな理由でした。北村さんは在学中から朝日新聞の記者としても活躍し、記者の傍ら文筆活動を続けていました。女性の地位向上を目指し、海外での婦人会議に日本代表として出席、また、飛行学校でパイロットの資格を取るなど華々しく活動するも、27歳の若さで亡くなりました。



男子学生に交じり受講する北村さん



卒業記念写真(右端にいるのが北村さん)



パイロット服姿の北村さん(日本飛行学校にて)



親交のあった画家・藤田嗣治装丁による著書「表皮は動く」

### 戦後の女子学生たち

戦後、教育制度が改正され、関西大学でも1946年(昭和21年)から女性の入学が正式に認められます。その結果、法学部に1人、次の年には予科、専門部にも女子学生が入学しました。それでも1952年(昭和27年)、新制大学初の卒業生のうち女子学生は19人で、当時、女子学生はまだまだ珍しい存在でした。



女子学生と卒業生たちの親睦の集い(昭和27年)

### 増加する女子学生たち

キャンパスで女子学生の姿が目立ってくるのは昭和40年代後半から。その後も女子入学者は増え続け、『大学ランキング2013』(朝日新聞出版)によると関西大学の女子学生数は10,951人で、日本国内で4番目に女子学生が多い大学になりました。

女子学生の歴史について  
詳しく知りたい人は簡文館1階  
関西大学 年史資料展示室  
平成25年度企画展  
「関西大学の秀麗たち」  
(平成26年3月31日まで)  
に、ぜひ足を運んでください。



※写真は全て年史編集室蔵



政策創造学部3年次生

# 高木勝司さん

人との出会いが何よりもうれしい!

ボランティアに関心のある学生への支援、依頼の受け付けなどを行っている関西大学ボランティアセンター。その運営事業に携わる学生スタッフの高木勝司さんは、大学内で学生にボランティア参加を呼び掛けたり、学生がボランティアに参加するのをサポートするなど、関大生にボランティアを広める活動を行っています。

「毎月、定期的で開催している淀川河川敷の清掃活動は、多いときには200人も学生が参加してくれます。20~30人の規模で開催しているボランティアでは、すごくアットホームな雰囲気の中で、楽しみながらボランティアに取り組んでいますよ」。そんな高木さんは、ボランティアセンターが発行している情報誌『Volury (ボラリー)』の制作を担当。約1年以上にわたって編集長を務め、原稿の執筆や誌面レイアウトの作成に加えて、制作スケジュールの調整やボランティアセンターの職員の方との折衝など、制作全体をつかさどる役割も担っていました。「年間3回の発行で、私は4号にわたって編集長を務めました。Voluryは編集委員によって誌面の雰囲気が変わりますが、私が担当した号でも自分なりのこだわりがデザインの細部にも反映されていて、とても気に入っています」。

高木さんは、これらの活動を通じてたくさんの人と出会えたことが何よりもうれしかったと言います。「関大生はもちろん、地域のお年寄りや子どもたちなど、活動を通じてたくさんの人と知り合えて交流できることが、この活動の魅力だと思っています」。

学生スタッフの活動に加えて、よさこいダンスサークル「漢舞」にも所属している高木さん。取材したこの日も、北海道で開催される「YOSAKOIソーラン祭り」に参加するために、さっそうと旅立っていました。



関西大学ボランティアセンター  
学生スタッフ

ボランティアセンター職員と共にセンターの運営事業に携わり、学生目線から学生のボランティア参加のきっかけづくりを行うことを目的に活動中。「環境」「防災」など、身近な問題への意識啓発や、参加学生を募っての「ボランティア体験ツアー」などを行っています。ボランティアセンターでは1・2年次生学生スタッフを随時募集しています。興味のある学生は下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.kansai-u.ac.jp/volunteer>

今回は、高木さんからのご紹介でよさこいダンスサークル「漢舞」の山村弥与さん(経3)が登場。お楽しみに!



# Katsuji Takagi

# 平成24年度 学校法人関西大学 決算の概要

## — 長期行動計画の新たなスタートへ —

学校法人関西大学 理事長 池内 啓三



### 1 はじめに

平成24年度決算は、常任理事会の審議を経て、理事会（平成25年5月16日）で議決・承認され、評議員会（平成25年5月30日）に報告いたしました。

本学は、建学の精神のもと、高等教育機関として求められる社会的使命を果たすため、グローバル社会をリードする高度な人材育成と、学術研究成果の発信を推進してまいりました。

平成24年度は、平成20年7月に公表した「長期行動計画」が、策定5年目の中間見直しの節目を迎え、前期5年間の進捗状況の確認および検証作業とともに、後期5年間の計画内容の見直しを行いました。その後、本学関係者に広く意見募集を行い策定した「長期ビジョンKU Vision 2008—2017具現化のための長期行動計画（改訂版）」は、平成25年5月30日開催の理事会で議決・承認され、ホームページで公表しております。

教育改革の新たな展開に必要な基盤整備を図るため、その財源となる文部科学省などの補助金獲得にも積極的に取り組みました。その結果、コラボレーションコモンズなどの取り組みは「私立大学教育研究活性化設備整備事業」に、また津田塾大学との連携事業「ライティング／キャリア支援」は「大学間連携共同教育推進事業」に、さらにグローバルCOEにより設置した東アジア文化交渉学の教育研究拠点は「卓越した大学院拠点形成支援補助金」に、それぞれ採択されました。

平成25年4月には政策創造学部国際アジア法政策学科を開設しました。また、平成24年4月に開設した留学生別科では、この3月に初めての修了生を送り出しました。その他では、台湾と中国の2カ所に新たな海外拠点を設置するなど、さらなる国際化施策の推進に努めました。

私立大学をめぐる環境は、少子化の進展や定員管理の厳格化、消費税の増税など依然として厳しい状況が予測されますが、平成28年に創立130周年を迎える本学が、永続的に発展・成長していくためには、長期行動計画の新たなスタートにあたり、教育研究活動を支える財政基盤をこれまで以上に安定させていかねばなりません。

今後も、財政の長期安定化を目指しさらなる努力を重ねてまいりますので、皆さま方のご理解とご支援を賜りたく存じます。

### 2 事業の概要

平成24年度に実施した事業のうち主なものは、次の通りです。

#### (1) 教育研究活動

##### ア チュートリアル・イングリッシュの本格的導入

平成22年度および23年度の2年間にわたり、試行的に実施した「チュートリアル・イングリッシュ」の効果を検証し、平成25年度秋学期に「語学実習（チュートリアル・イングリッシュ）」を授業科目として開講することを決定しました。4人1組の少人数教育を実施することにより、実践的な英語コミュニケーション能力の養成を図ります。

##### イ 「コラボレーションコモンズ」の構築

「学生同士」、「学生と社会」などのコラボレーションを誘発させることで、他者と共に主体的に考え、積極的に行動する「考動力」あふれる人材を育成することを目指し、凜風館1階に「コラボレーションコモンズ」を設置しました。課外活動（国際交流、ボランティア、ピア・サポートなど）や授業内外の学習（ライティング、グループワークなど）を支援する専門エリアと、多目的スペースであるコラボレーションエリアで構成しています。

##### ウ 社会安全研究科博士課程後期課程の開設

平成24年4月に社会安全研究科博士課程後期課程を開設しました。

自然災害や社会災害に対処して安全・安心な社会を実現するために、文理を超えた専門分野の学際融合研究を通して、社会安全研究領域を創設するとともに、防災・減災の実現のための理論創造と政策提言に寄与できる専門的研究能力を有した人材を養成します。

##### エ 文部科学省補助金などの獲得

平成24年度も、教育・研究の質的向上を目指して、文部科学省などが募集する各種の補助金プログラムに申請しました。

教育分野で採択された補助金プログラムは前述の通りで、これに加えて研究分野では、文部科学省が募集する大型プロジェクト「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」において、新たに研究プロジェクト1件が選定を受け、平成24年度は14件のプロ

ジェクトが先端研究を推進しました。本学は、平成20年度の募集開始以来15件の採択を受けており、全国の私立大学の中で、第1位の実績を誇っております。

なお、科学研究費助成事業（科研費）の本学における採択状況については、新規の申請では、交付金額が前年度に比べて7.0%増の289,510千円となりました。また、前年度からの継続を含めると18.7%増の590,460千円と大幅増となり、4年制私立大学での交付金額ベースのランキングで、10位になりました。

#### オ 多彩な国際化事業のさらなる推進

平成24年4月に開設した関西大学留学生別科（日本語・日本文化教育プログラム進学コース）では、春入学、秋入学を合わせて8つの国・地域から合計82人の留学生を受け入れました。別科生がさらに学修を深めるための修了延期制度や、優秀な別科生が本学の学部・大学院研究科に入学できるよう推薦入学試験制度を導入するなどの整備を進めました。推薦入学試験制度については、今後、実施する学部・研究科を拡大し、本学への別科生の進学を促進していきます。

留学生別科を開設した南千里国際プラザと同じく平成24年4月にオープンした南千里国際学生寮では、留学生と日本人学生が共に生活し、地域との交流も推進するなど、「共に学ぶ異文化交流」を実践しています。

一方、日本人学生に対しては、学力の向上や自立した留学生活のための事前教育に重点を置いて取り組んだ結果、国際部のプログラムを利用して海外留学した学生は、前年度から約50人増の437人になりました。

また、海外拠点の設置についても国際化推進施策の一つとして行ってきました。平成24年4月に台湾高雄の正修科技大学内に「関西大学台湾オフィス」、10月には中国北京の北京外国語大学内に「関西大学北京オフィス」を開設し、これまでに設置した「関西大学日本・EU研究センター」、「関西大学上海オフィス」、「関西大学バンコクオフィス」と合わせて5カ所になりました。これらの拠点では、海外協定大学などとの交流、国際シンポジウムや国際学会を開催するとともに、留学生や別科生の募集活動などを行っています。

#### カ 学生相談・支援センターの開設

平成24年4月に、障がいのある学生に対する修学支援チームを設置し、専門的研修を受けた学生支援スタッフによる教材の点訳やノートテイク、パソコンテイクなど、障がいのある学生のニーズに応じた修学支援を行いました。

一方、各キャンパスの心理相談室や大学学生相談室では、年間約1,800件の相談があり、また学生センターや教務センターなどにおける相談件数も増大しています。

平成25年4月に開設した学生相談全体のハブ機能を担う学生相談・支援センターは、従来の分散型の相談体制を維持しつつ各相談窓口と協働して、専門的な知見も求めながら学生の自立を支援し、修学環境の充実を図ります。

#### キ 就職状況・キャリア形成支援について

平成24年度は、円高をはじめ新興国の台頭によって電気・機械製造業などの採用意欲が減退気味でしたが、アジアを中心に海外展開を進める小売業や震災復興事業に取り組む建設業をはじめ金融・商社などが精力的な採用に転じました。キャリアセンターの指導も奏功し、就職率は95.8%となり、前年度を0.5%上回る結果となりました。

キャリアセンターにおいては、開設3年目を迎えた社会安全学部ならびに人間健康学部の学生が、就職活動を開始するため、高槻ミュージックキャンパス・堺キャンパスを含めた4キャンパスにおける就職支援体制の整備を行いました。また、平成21年度に文部科学省の「大学教育・学生支援推進事業」に採択された「景気に左右されない職業選択力を育む関西大学キャリアサポート」は、3年間の取組が最高評価のS評価を受けるとともに、優秀校に選定されました。

エクステンション・リードセンターにおいては、公務員、司法、会計職などの16講座を主に千里山キャンパスで開講し、高槻ミュージックキャンパスにおいても、英語講座TOEIC®、公務員、会計職、SPIの対策講座を、さらに堺キャンパスにおいても公務員Web講座を開講した結果、受講生は延べ2,976人となりました。国内旅行業務取扱管理者、宅地建物取引主任者など、ほとんどの資格試験で、全国平均合格率を上回りました。

#### (2) 教育研究環境の整備充実関係

##### ア 高槻キャンパスK棟（情報演習棟）建設工事および外構工事

高槻キャンパスにおいては、年次計画での施設充実に伴い、演習指導の充実と学生サービス機能の充実を目的として、平成25年2月に高槻キャンパスK棟（情報演習棟）が竣工しました。鉄筋コンクリート造陸屋根地下1階地上3階建て演習室57室、個人研究室3室、多目的室1室、キャリアセンター、保健室、そして学生の作品・研究成果などのための展示スペースなどを設置しています。



【高槻キャンパスK棟（情報演習棟）】

#### イ 第4学舎2号館(本館棟および増築分)耐震改修工事

昭和39年に竣工した第4学舎2号館(本館棟)と昭和41年に竣工した第4学舎2号館(増築分)の教室棟について、鉄筋コンクリート耐震壁の増設や、鉄骨ブレース増設、既存柱の鉄筋コンクリート巻き立てなどによる耐震補強工事を行いました。

さらに、耐震補強工事にとどまらず、校舎のリノベーションを計画し、研究室の創出、内装のイメージ刷新、附属設備の更新などのリニューアルも行いました。

#### ウ 無線LAN環境の整備

平成24年度から3カ年計画で実施する、全学的な無線LAN環境の整備に着手しました。携帯情報端末の普及や学習環境の変化に対応するため、平成24年度は、アクセスポイントを300カ所に設置し、教育・研究環境の向上に努めました。

「監査報告書」には、私立学校法第37条第3項第3号に基づく監事による「監事監査報告書」および私立学校振興助成法第14条第3項に基づく監査法人による「独立監査人の監査報告書」があります。

ここでは紙幅の関係上、計算書類の総括表のみ掲載しておりますが、「関西大学ウェブサイト」に財産目録などの詳細な財務情報を掲載いたしておりますので、ご覧ください。

[【URL:http://www.kansai-u.ac.jp/zaimu/】](http://www.kansai-u.ac.jp/zaimu/)

### 4 収支決算の概要

「資金収支計算書」、「消費収支計算書」、「貸借対照表」の概要について説明いたします。

#### (1) 資金収支決算

平成24年度資金収支決算は、12ページに掲載の「資金収支計算書(総括)」の通りです。

資金収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、補助金収入などの法人に帰属する収入のほか、前受金収入なども含め、528億7,120万6,953円となりました。

資金支出は、教職員の人件費、教育研究活動および法人の運営に必要な諸経費、施設設備費のほか、借入金返済などの支出を含め、523億4,492万2,265円となりました。この結果、収支差し引き5億2,628万4,688円の収入超過となり、これに前年度繰越支払資金125億2,657万6,583円を合わせた結果、次年度繰越支払資金は、130億5,286万1,271円に増加しました。

#### (2) 消費収支決算

平成24年度消費収支決算は、12ページに掲載の「消費収支計算書(総括)」の通りです。

帰属収入は、学生生徒等納付金、手数料、補助金などの法人に帰属する負債とならない収入で、497億8,627万2,730円となりました。また、基本金組入額は、31億5,387万168円となりましたので、帰属収入から基本金組入額を控除した消費支出に充当することができる消費収入は、466億3,240万2,562円で、予算に対し3億8,717万8,562円の増となりました。

一方、消費支出は、教職員の人件費、教育研究活動および法人の運営に必要な諸経費で、460億5,942万341円となりましたので、平成24年度決算における消費収支の均衡状況は、5億7,298万2,221円の消費収入超過となりました。この結果、翌年度繰越消費収支差額は、前年度繰越消費支出超過額が415億734万1,657円でありましたので、409億3,435万9,436円を翌年度繰越支出超過額として計上することが確定しました。

#### (3) 貸借対照表

平成24年度末(平成25年3月31日)現在の資産、負債、基本金、消費収支差額の財政状態を示しています。

### 3 収支計算書

#### 平成24年度決算書をはじめ、関西大学の財務情報は本学ウェブサイト

学校法人は、予算によって執行された結果である決算について、文部科学省令の「学校法人会計基準」に基づき、財務計算に関する書類として、「資金収支計算書」、「消費収支計算書」、「貸借対照表」とそれぞれの内訳表あるいは明細表の計算書類を作成することになっています。

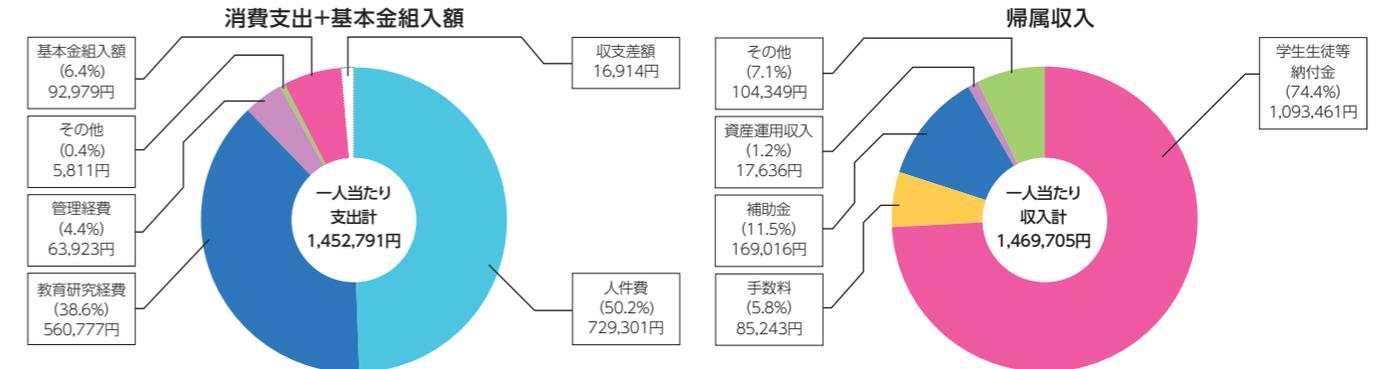
「資金収支計算書」は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応する全ての収入・支出の内容を明らかにし、かつ、支払資金の収入・支出のてん末を明らかにするものです。資金の動きの全てが計算の対象となります。

「消費収支計算書」は、当該会計年度における消費収支の均衡状態と、その内容を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であるかどうかを示すものです。

「貸借対照表」は、学校法人の一定時点(決算日)における資産、負債、基本金、消費収支差額の財政状態を示すものです。

「財産目録」は、「貸借対照表」を基準にして組み替えて作成したものです。

### 消費収支決算における「学生生徒等一人当たりの支出とこれを賄う収入」



(注) 1 (消費支出+基本金組入額)および帰属収入の決算額を、科目ごとにそれぞれ学生数33,875人(大学院・学部・留学生別科・高等学校・中学校・小学校・幼稚園の学費納入者合計)で除して、学生生徒等一人当たりの平均値を示している。  
2 「基本金組入額」とは、校地、校舎、機器備品、図書などの取得、あるいは、そのための借入金の返済、または、将来取得のための積立金などの主として資本的支出に充てる額である。

### 資金収支計算書(総括) 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

支出の部				収入の部			
科目	予算	決算	差異	科目	予算	決算	差異
1 人件費支出	24,475,308,000	24,867,844,789	△ 392,536,789	1 学生生徒等納付金収入	36,917,825,000	37,054,697,386	△ 136,872,386
2 教育研究経費支出	13,016,894,000	13,212,440,609	△ 195,546,609	2 手数料収入	2,675,732,000	2,880,345,945	△ 204,613,945
3 管理経費支出	1,959,413,000	1,897,646,738	61,766,262	3 寄付金収入	400,000,000	421,041,425	△ 21,041,425
4 借入金等利息支出	102,187,000	69,350,276	32,836,724	4 補助金収入	5,248,542,000	5,713,743,164	△ 465,201,164
5 借入金等返済支出	765,310,000	1,097,700,000	△ 332,390,000	5 資産運用収入	754,841,000	613,313,296	141,527,704
6 施設関係支出	2,784,919,000	2,541,876,390	243,042,610	6 資産売却収入	468,695,000	1,215,695,901	△ 747,000,901
7 設備関係支出	1,637,553,000	2,041,327,898	△ 403,774,898	7 事業収入	1,078,506,000	935,907,463	142,598,537
8 資産運用支出	5,461,068,000	5,654,335,428	△ 193,267,428	8 雑収入	997,392,000	1,236,946,869	△ 239,554,869
9 その他の支出	3,251,215,000	3,003,560,979	247,654,021	9 借入金等収入	2,411,000,000	1,750,000,000	661,000,000
10 予備費	600,000,000	---	600,000,000	10 前受金収入	6,328,261,000	6,337,969,804	△ 9,708,804
11 資金支出調整勘定(小計)	△ 1,465,907,000	△ 2,041,160,842	575,253,842	11 その他の収入	2,793,456,000	3,165,436,369	△ 371,980,369
12 次年度繰越支払資金	(52,587,960,000)	52,344,922,265	243,037,735)	12 資金収入調整勘定(小計)	△ 7,611,085,000	△ 8,453,890,669	842,805,669
	12,401,782,000	13,052,861,271	△ 651,079,271	13 前年度繰越支払資金	12,526,577,000	12,526,576,583	417
支出の部 合計	64,989,742,000	65,397,783,536	△ 408,041,536	収入の部 合計	64,989,742,000	65,397,783,536	△ 408,041,536

(注) 予算の流用を含む。

### 消費収支計算書(総括) 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

消費支出の部				消費収入の部			
科目	予算	決算	差異	科目	予算	決算	差異
1 人件費	24,476,931,000	24,724,510,876	△ 247,579,876	1 学生生徒等納付金	36,917,825,000	37,054,697,386	△ 136,872,386
2 教育研究経費	18,948,832,000	18,998,599,002	△ 49,767,002	2 手数料	2,675,732,000	2,880,345,945	△ 204,613,945
3 管理経費	2,222,562,000	2,167,847,199	54,714,801	3 寄付金	540,000,000	604,280,697	△ 64,280,697
4 借入金等利息	102,187,000	69,350,276	32,836,724	4 補助金	5,248,542,000	5,713,743,164	△ 465,201,164
5 資産処分差額	98,136,000	92,423,799	5,712,201	5 資産運用収入	754,841,000	613,313,296	141,527,704
6 徴収不能引当金繰入額	0	0	0	6 資産売却差額	2,050,000	747,000,418	△ 744,950,418
7 徴収不能額	0	6,689,189	△ 6,689,189	7 事業収入	1,078,506,000	935,907,463	142,598,537
8 予備費	600,000,000	---	600,000,000	8 雑収入	997,392,000	1,236,946,869	△ 239,554,869
				帰属収入 合計	48,214,888,000	49,786,272,730	△ 1,571,384,730
消費支出の部 合計	46,448,648,000	46,059,420,341	389,227,659	基本金組入額 合計	△ 1,969,664,000	△ 3,153,870,168	1,184,206,168
当年度消費収入超過額		572,982,221	△ 572,982,221	消費収入の部 合計	46,245,224,000	46,632,402,562	△ 387,178,562
合計	46,448,648,000	46,632,402,562	△ 183,754,562	当年度消費支出超過額	203,424,000	203,424,000	
当年度消費収入超過額		572,982,221		合計	46,448,648,000	46,632,402,562	△ 183,754,562
当年度消費支出超過額	203,424,000						
前年度繰越消費支出超過額	41,507,342,000	41,507,341,657					
翌年度繰越消費支出超過額	41,710,766,000	40,934,359,436					

(注) 予算の流用を含む。

### 貸借対照表 平成25年3月31日

資産の部				負債の部			
科目	平成24年度末	平成23年度末	増減	科目	平成24年度末	平成23年度末	増減
資産の部				負債の部			
固定資産	189,939,759,962	186,420,754,194	3,519,005,768	固定負債	18,272,613,551	17,951,227,464	321,386,087
有形固定資産	113,159,743,346	114,450,077,632	△ 1,290,334,286	流動負債	9,877,740,603	9,515,569,520	362,171,083
その他の固定資産	76,780,016,616	71,970,676,562	4,809,340,054	負債の部 合計	28,150,354,154	27,466,796,984	683,557,170
流動資産	15,332,523,307	14,441,119,516	891,403,791				
資産の部 合計	205,272,283,269	200,861,873,710	4,410,409,559				
				基本金の部			
				第1号基本金	194,329,341,847	191,355,595,630	2,973,746,217
				第2号基本金	758,253,871	708,253,871	50,000,000
				第3号基本金	19,844,692,833	19,815,568,882	29,123,951
				第4号基本金	3,124,000,000	3,023,000,000	101,000,000
				基本金の部 合計	218,056,288,551	214,902,418,383	3,153,870,168
				消費収支差額の部			
				翌年度繰越消費支出超過額	△ 40,934,359,436	△ 41,507,341,657	572,982,221
				消費収支差額の部 合計	△ 40,934,359,436	△ 41,507,341,657	572,982,221
				負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部 合計	205,272,283,269	200,861,873,710	4,410,409,559

(単位 円)

# 学部・研究科トピックス

## 法学部 / 法学研究科

### 夏休みの過ごし方

期末試験も終わると、長い休みがやって来ます。サークルや部活動に専念される方も多いことでしょう。しかし、大学生の夏休みの過ごし方として、一つお薦めがあります。何でもいいので、古典的な大部の名著を読み通してみてください。私が学生時代に習った西洋史の先生は、マルクスの資本論の読破を試みたそうです。内容を全く理解できなくても構いません。徒労感だけが残ったとしても、実は無駄ではありません。何も読まないことと比べれば、それはそれで重要な経験なのです。

(学生主任 飯島暢教授)

## 文学部 / 文学研究科 東アジア文化研究科

### ライティングラボで文章力育成

文学部の学びで重要なのが「書く」という行為です。そのため、文学部では、関西大学のライティング支援室「ライティングラボ」と密接に連携して、書く力を育成しています。ライティングラボでは、大学の学びに必須の文章力を鍛えるために、大学院生が個別指導でアドバイスをし、対話を通して、学生の考える力を養っています。文学部では、1年次の演習「知のナビゲーター」を中心に、学生に積極的にライティングラボを活用してもらい、優れた卒業論文を執筆するための出発点にしています。

(副学部長 中澤務教授)

## 経済学部 / 経済学研究科

### 迷走する北朝鮮情勢

核・ミサイル危機に揺れる北朝鮮情勢の講演会(フォーラム)が、駐大阪韓国総領事館の後援を得て、開催されました。多数の一般参加者があり、韓国新政権の対北朝鮮政策の概要、複雑な北朝鮮の国内事情、そして今後の北東アジア情勢の展望について、500人近くの聴衆が熱心に聴き入りました。



(副学部長 李英和教授)

## 政策創造学部 / ガバナンス研究科

### 高校生対象の模擬ゼミとミニ講義を開催

6月16日のオープンキャンパスで、模擬ゼミとミニ講義を行いました。模擬ゼミでは高校生約40人が5つのグループに分かれ、チューター役の学部生と一緒に「新しい日帰り旅行や一泊旅行」について、アイデアを出し合いました。わずか50分のゼミ活動でしたが、自殺防止を視野に入れた「生きる喜びを学ぼうゼミ」や、家族の在り方を考える「家族入れ替えツアー」などユニークな企画が飛び出して、参観していた保護者約20人も満足げでした。

(深井麗雄教授)

## 外国語学部 / 外国語教育学研究科

### プラスワン外国語の学習

外国語学部では、主専攻言語である英語/中国語の他に、プラスワン外国語としてドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、朝鮮語を学ぶことができます。例えばロシア語選択者は、5月11日に実習授業(ピロシキ作り)に参加し、ロシア語・ロシア文化への理解を深めました。



(小田桐奈美 助教)

## 人間健康学部

### “からだ”で学ぶ地域連携講座

人間健康学部では、キャンパスのある堺市との地域連携講座が数多く開かれており、「東西いのちの文化フォーラム」や「ダンス・ワークショップ」といった、“からだ”で学ぶ体験講座が多いのも特徴です。学生もアシスタントなどで参加し、地域の方々との交流を深めています。



(学部学生相談主事 原田純子准教授)

## システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部 / 理工学研究科

### 理工系3学部・理工学研究科の学びの夏

8月24日(土)には、理工学研究科博士課程前期課程の一般入学試験が行われます。受験する学生の皆さんは、夏季休暇を試験勉強に費やすこととなりますが、これまでに得た知識を確実に自分の物にするための絶好のチャンスであることを忘れないでください。9月には、第4学舎自衛消防訓練が実施されます。これは、本学の「消防計画」に基づいて毎年行われており、学生、教員、事務職員、関連業者、警備員が参加します。火災を未然に防ぐために、何が必要であるかを知っておく

ことが最も大切です。万が一火災が発生した際、被害を最小にとどめられるよう、訓練に参加し、学ぶようにしてください。このような訓練に積極的に参加することで、自衛消防への意識を高めましょう。この他、夏期休暇中には「サイエンスセミナー」や「サマーキャンパス」などの行事も催され、小学生、中学生、高校生によってキャンパスがにぎわいます。教員をはじめ、理工系3学部や理工学研究科の学生の皆さんが、高校生の皆さんに大学の学習や研究について

熱く語ってくれることでしょう。長い夏期休暇は、社会人になれば手に入れることのできない、広い意味で大切な学びの機会です。健康と安全に気を付けながら、皆さんにとって実りある夏季休暇になることを期待しています。

(環境都市工学部副学部長 山本秀樹教授)

各学部・研究科のさまざまな活動や取り組みなど、トピックスや皆さんへのメッセージをお届けします。

## 商学部 / 商学研究科

### 英語能力確認テストを実施

商学部では、1年次の春学期のオリエンテーション時期と、秋学期の終わりに、TOEIC®形式の英語能力確認テストを実施することとなりました。このテストは、商学部が皆さんの英語力を正確に知り、より良いビジネス英語教育を行うために実施されます。また1年次の皆さんには、TOEIC®というテストを知ってもらう機会にもなるでしょう。就活や就職後のスタートダッシュに備え、3年次末までにTOEIC®600点を取れるよう、頑張りましょう!

(岡本真由美准教授)

## 社会学部 / 社会学研究科

### 心理学検定

キャリアアップや勉強の目安のために、資格や検定に興味がある学生の皆さんも多いと思います。社会学部の心理学専攻は、「心理学検定」という検定を応援しています。例年、申し込み時期は5月から6月下旬、試験は8月に行われ、関西大学千里山キャンパスが試験会場の一つとなっています。昨年度は心理学専攻からも多数の学生が挑戦し、1級・2級を取得しました。この検定は心理学専攻の学生だけでなく、どなたでも受験できます。興味がある方は、ぜひトライしてみてください。

(福島宏器准教授)

## 総合情報学部 / 総合情報学研究科

### 学生サービスステーションがオープン

この春、スタジオ棟のサービスステーション(2カ所)がリニューアルしました。1階はスタジオ施設や撮影機材などのメディア機器、3階はPCやワークステーションについて、経験豊富なTAや専門スタッフがいつでも相談に乗ってくれます。明るい色調のインテリアで統一された学生サービスステーション。ぜひ利用してください!



(西田晃一准教授)

## 社会安全学部 / 社会安全研究科

### 高槻ミュージックキャンパス見学会を開催

教育懇談会前日の5月18日、高槻ミュージックキャンパス見学会が開催されました。社会安全学部生のご家族72人が参加され、講義室や情報処理教室、ミュージック大学図書館、自習室などの学習施設の他、キャリアセンター高槻ミュージックキャンパス分室、ミュージック保健センター、学生同士の交流や休憩の場として利用されている学生控室やオープンスペースなどを見ていただきました。ゆったりとした空間に効率良く配置された最新の施設でご子女が学んでいることに、ご家族の皆さんも満足された様子でした。

(副学部長 山川栄樹教授)

## 専門職大学院トピックス

### 臨床心理専門職大学院

#### 院生が実習に全力を注いでいます

本専門職大学院の大きな特色であるコース制による教育と充実した実習が、今まさに展開されています。1年次は「学内施設臨床基礎実習」で臨床家に必要な基礎的知識や基本的態度・援助技術を学び、2年次はこれまで習得した知識を土台に、それぞれが希望する進路に沿った「学校・教育」「医療・福祉」「産業・キャリア」領域の「専門実習」や「学内施設臨床実習」で、応用力と実践力を養っています。7月末の定期試験が終わっても、集中講義、合宿授業、臨床実習が待っており、夏こそ実力を付ける時とばかりに夏休みを返上して勉学に励みます。そして秋学期を迎えるころには、より高い専門性と目的意識を持った大学院生へと成長し、専門家への階段を一段上ることになります。

(北村由美教授)

## 併設校トピックス

### 関西大学中等部

#### 関関戦・野球の応援に行きました

5月10日、関西大学の一員としての自覚と愛校心の育成を目的として、中等部全校生徒はバスで阪神甲子園球場へ出発しました。スティックバルーンを両手に、大学応援団(リーダー部、バトン・チアリーダー部、吹奏学部)の指導のもと応援の練習がスタート。野球部顧問・外国語学部の田尻悟郎教授もスタンドにあいさつにみえ、応援歌に盛り上がりました。試合は3対1で勝利。関西大学への帰属意識を強くした一日でした。

(中等部教頭 櫻井謙)

## Attention 大学からの重要なお知らせ

### 「定期試験(筆記試験)」「到達度の確認」の注意事項・受験心得

初めて試験を受ける1年生必見!

#### 1 学生証を忘れずに!

学生証がない場合は試験を受験できません。紛失した場合は、至急教務センター(もしくは各キャンパス事務室)で再発行の手続きをしてください。試験日に忘れた場合は、教務センター・各学舎授業支援ステーション・各キャンパス事務室で「受験許可証」の交付を受けてください。

#### 2 試験の教室に注意!

通常授業と教室が異なる場合があります。また、同じ科目でも学籍番号によって教室が分かっている場合もあります。

#### 3 不正行為には厳正に対処

不正行為をした場合は、春学期試験ですでに受験した科目は全て無効になり、残りの科目についても一切受験できません。なお、答案を持ち帰ることや、故意に学籍番号・氏名を偽った場合も不正行為になりますので注意してください。

#### 4 遅刻は厳禁!

授業でも試験であっても遅刻は厳禁です。試験を受験できない場合もありますので注意してください。また、公共交通機関の遅延など不測の事態にも対応できるよう、早めの通学を心掛けてください。

#### 5 病気など正当な理由で受験できない場合は…

医師の診断書など証明書がある場合は、「追試験」・「到達度の確認」に相当する学力確認を受けることができます(受験料1,000円)。教務センターもしくは各キャンパス事務室で手続きしてください。

#### 6 成績発表の日時・確認方法

インフォメーションシステムで発表します。日時等は「お知らせ」で確認してください。

# 関大トピックス

## 総合情報学部・平山佳歩さんデザイン「ひったくり防止カバー」が採用

吹田警察署が実施した、学生や若い女性に好んで付けてもらえる新しい「ひったくり防止カバー」のデザイン募集で、平山佳歩さん(総合情報学部・1年次生)のデザインが採用され、4月20日にJR吹田駅で行われた「街頭犯罪撲滅キャンペーン」で配布されました。また千里山キャンパスでは同22日、5月29日に、防犯キャンペーンが行われ、吹田警察署と吹田市の協力の下、学生たちが中心となり、自転車の盗難やひったくりに対する防犯グッズが配られました。その中で平山さんのデザインしたひったくり防止カバーも配布され、自転車で通学する学生たちはさっそく新しいデザインのカバーを取り付けていました。



## 体育会ハンドボール部男子 44年ぶりのリーグ優勝を達成

4月6日から5月12日にかけて行われた平成25年度関西学生ハンドボール春季リーグ戦において、体育会ハンドボール男子がリーグ優勝を果たしました。

5月11日の同志社大学とのリーグ最終戦を28対21で快勝。この勝利により最終成績を6勝1敗の勝ち点12とした同部は、勝ち点10に3チームが並ぶという接戦を制し、44年ぶりとなるリーグ優勝を達成しました。目標としていたリーグ優勝を果たし、大きな自信を手にしたハンドボール部男子は、8月に開催される西日本学生選手権大会制覇を目指して練習に取り組んでいます。



写真提供: 関大スポーツ編集局

## 第36回総合関関戦を開催

6月13日から15日の3日間、関西大学と関西学院大学の体育会が良きライバルとして親睦を深める第36回総合関関戦が開催され、関西学院大学上ヶ原キャンパスを中心に熱戦が繰り広げられました。

過去4年連続で負けを喫しており、必勝を期して挑んだ関西大学。前哨戦では射撃部が10年連続となる勝利を収めたものの、6勝11敗1分けと大きく負け越します。そして迎えた本戦1日目は、0勝3敗。2日目はアイスホッケー部が10年連続で勝利して2勝2敗1分け。最終日は、剣道部が5年ぶりの勝利を収めるなど健闘し、5勝3敗1分け。結果、総合成績は13勝19敗3分けで、関西大学は今年も勝利には手が届きませんでした。これで総合関関戦の通算成績は関西大学の16勝19敗となりました。



開会式の様子



5年ぶりに勝利した剣道部 写真提供: 関大スポーツ編集局

## 創立130周年のキャッチコピー等を募集します

明治19年(1886年)に創立した関西大学は、3年後の平成28年(2016年)に創立130周年を迎えます。今後、さまざまな記念事業を推進する予定ですが、学内外に広くPRし、その機運を盛り上げるため、このたびキャッチコピーおよびシンボルマークを制定することになりました。本学の関係者から広く募集しますので、奮ってご応募願います。

### ・主な選考基準

キャッチコピーは関西大学らしい魅力が「ひとこと」(20文字以内。外国語の使用も可。)で伝わるもの。インパクトがあって、簡潔かつ明瞭な言葉が望ましい。シンボルマークは関西大学が創立130周年を迎えることを印象付ける図案であること。例えば、本学の校章をイメージしたものや、人の輪、絆などを連想させる親しみのあるデザインが望ましい。

### ・募集期間

7月1日(月)～9月30日(月)

### ・発表日

11月4日(月・祝)(統一学園祭後夜祭にて発表予定)

### ・使用用途

本学の各種印刷物、ウェブサイト等に広く活用

なお、キャッチコピー・シンボルマークとも、入選者に副賞(最優秀賞30万円、優秀賞5万円)を贈呈します。その他応募方法などの詳細については、本学ウェブサイトをご参照ください。

(問合せ先: 総合企画室創立130周年記念事業担当)

## 関大人

よもやまばなし

## 四方山話◆「自由な時間」 キャリアセンター 植田昌孝さん



「学生時代に最も力を注いだことは何ですか?」これは、就職活動において大変よく聞かれる質問です。企業の採用担当者は、この質問に対する回答から、その学生の価値観や考え方、行動特性を知り、入社して活躍してくれる人材かどうかを判断されています。大学において何に力を注ぐかは各人の自由です。ただ、何を選択するにしても、没頭するぐらいに本気で打ち込み、自ら考え工夫して行動しなければ自身の成長にはつながりません。

春学期試験が終了すると長い長い夏休みです♪自分のために自由な時間が取れる大学時代の夏休みは、人生においてもかけがえのない時間であり、自分に磨きをかけるチャンスです。留学やインターンシップといった新たな挑戦はもちろん、日頃から行っているアルバイトやサークル活動などにおいても、どう取り組むかが重要です。就職活動のためではなく、自身を一回り大きく成長させるために、充実した夏休みにしましょう!

## 編集後記

大好きな夏がやって来しました。今号の『関西大学通信』7月号は、私の本格的なデビュー作です。企画内容が決まり協力者へ取材し、原稿を書いて制作会社に提出した後、たくさんの人たちと何回もの確認をして、いざ完成。「紙」から「誌面」へと変身していく『関西大学通信』さんを見ていると、なんだか娘をお嫁に出したお母さんの気持ちのようでした。これからも今まで同様、末永くわが子、『関西大学通信』をよろしく願います。(広報課 羽田野沙貴)

今月の表紙: 石橋佑一さん(法3)、宇野龍希さん(文3)、海老名ゆりえさん(商2)、大森裕樹さん(法3)、金子大祐さん(商3)、釜我あゆみさん(文3)、川上就平さん(経1)、酒井りょうさん(法3)、萩原啓聡さん(商3)、宮武奨さん(法3)、山本彩瑛さん(社1)



## KANSAI Univ. NEWS

発行日: 2013年7月1日(年9回発行)  
発行: 関西大学広報委員会  
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35  
電話: 06-6368-1121(大代表)

## 表紙モデル 大募集!!

広報課では、『関大通信』の表紙を飾ってくれる関大生を募集しています。今回の表紙写真撮影会は、10月上旬を予定しています。個人でも、グループ(ゼミ・サークル・クラブなど)でもOK! 興味のある人は、学籍番号・氏名・携帯番号を【tsushin@ml.kandai.jp】まで送信してください。

